令和６年　１月15日

関　係　各　位

奈良県柔道連盟

会 長　正 木 嘉 美

　　　　公印省略

第４４回 全国少年柔道大会奈良県予選について

標記大会を下記方法により実施いたします。つきましては、大会への参加について、格別のご高配を賜りますようにご案内申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１ 主 催 奈良県柔道連盟

２ 主　　管 　奈良県柔道場協会

３ 日　　時　　令和６年３月３日（日） **午前１０時開会（開場　９時）**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 午前９時３０分審判員・監督会議

４ 会　　場　　大和高田市武道館　**＊早朝から門の前道路への駐停車はお止め下さい。**

　　　　　　　　　大和高田市幸町11-14 　　 ℡ 0745-23-6100

５　計　　量　　令和６年３月３日（日）各チームの試合前に行う。

６　参 加 費　　１チーム３，０００円（**「死亡・後遺障害のみ保障」**傷害保険代を含む。）

７　救　　護　　公益社団法人奈良県柔道整復師会

参加申し込み及び抽選会

１ 日 時 令和６年２月４日(日)

第４５回奈良県少年柔道錬成大会終了後

２　抽選会場　　天理高校第二柔道場

　　　　　　　　　　天理市杣之内町１２６０

３　申込方法　　別紙申込用紙の必要事項を記入し、抽選会当日に会場に持参すること。

〔試合要項〕

１　競技規則

(1) 国際柔道連盟試合審判規定**国内における「少年大会特別規定」（平成３０年３月１日改正）**による。

(2) 試合時間は３分間とする。延長戦（ゴールデンスコア）は行なわない。

(3)「優勢勝ち」の判定基準

勝敗の判定基準は「一本」「技あり」「僅差」（※１）とし、得点差が無く、かつ「指導」差が１以内の場合は「引き分け」とする。

※１「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり）がない、又は同等の場合、「指導」差が２以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

(4) 勝敗决定の方法は、次のとおりとする。

① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

② 勝ち数が同じのときは内容（「一本勝ち」「技有り」の勝ち数）による。

③ 内容も同じのときは、代表戦を１回行い、必ず優劣を決する。

代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で１組を選んで通常の３分間の試合を行う。得点差が無く、かつ「指導」差が１以内の場合は旗判定で勝敗を決する。（ゴールデンスコアは行わない）

２ 競技方法

(1) 試合は、団体試合とする。

(2) 全試合トーナメント戦で行う。

(3) 優勝チームは、全国少年柔道大会に出場することができる

(4) 各チーム５名の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。

３　参加資格

(1) 出場するチームは、奈良県柔道連盟に団体登録をしていること。

また、選手はその団体に登録をしていること。

(2) 参加チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録をしていること。

４　チーム編成

(1) チームの編成は道場単位とする（混成チームは認めない）

(2) 1チームの人員は監督1名、選手5名、補欠2名とし、申込後の変更はできない。

(3) 選手の編成は大将・副将・中堅は6年生。次鋒・先鋒は5年生とし学年順に配列する。ただし、下学年の選手が一学年上の選手の位置に出場することができる。また、選手は各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。

(4) **選手変更は申込書に記載された補欠からに限り行うことができる。**

**この場合も、選手は各学年順に配列し同学年内は「体重順」に配列すること。補欠の補充はできない。審判・監督会議にて選手変更することが出来る。２戦目以降の怪我による選手変更は、前の対戦終了後直ちに届け出ること。対戦直前の選手変更は認めない。**

**一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。**

(5) 当日の事故等によって選手が出場できなくなった場合、補欠がいない時は欠員のままとする。

５　その他

(1) 参加道場から審判員１名以上の派遣をお願いします。

(2) 大会当日の病気や傷害の生じた場合、主催者において応急処置はとりますが、その他すべての責任は参加者にあるものとします。尚、参加者は傷害保険等に加入して下さい。

(3) 大会当日は、駐車場の混雑が予想されます。**駐車券を発券します。**駐車券の枚数以内に乗り合わせていただくか、公共交通機関をご利用の上ご来場下さい。また、**早朝から門の前道路への駐停車はお止め下さい。**

　(4) 申込用紙、集計用紙は、ＨＰからダウンロードしてください。